

平成30年度 国立吉備青少年自然の家教育事業

ウリソツクラブ ～ウーリークラブ卒業ファミリーの会～

## 1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

前年度までにウーリークラブに参加した家族が、国立吉備青少年自然の家で継続して「子育て」の情報交換を行ったり、体験活動を通じて交流し、自然への関心を高めたりする中で、主体的に企画・運営する意識を高める。

## 2. 事業の概要

### （1）期日 第1回「レッツ、ウリソツクラブ！」

6月16日（土）～17日（日）1泊2日

### 第2回「かせんじきパラダイス」

9月 1日（土）～ 2日（日）1泊2日（自主企画）

### 第3回「ウリウリ☆クリスマス」（ウーリークラブと合同開催）

12月15日（土）～16日（日）1泊2日（自主企画）

### （2）参加者

#### ① 募集対象・人数

平成25～29年度のウーリークラブ参加家族  
38家族

#### ② 登録人数 84人（22家族）

各回参加人数

第1回 36人（11家族）

第2回 61人（16家族）

第3回 42人（14家族）

### （3）企画・運営のポイント

- ① 第1回のウリソツクラブの参加登録時に、登録者の中から、任期1年の自主企画委員を募り、登録者による自主的な企画や運営を行えるように支援した。
- ② 第2回と第3回を自主企画として設定し、第1回と第2回のそれぞれの2日目に打合せの時間を取り、次回開催分のテーマや活動内容を決めるようにした。
- ③ 電話やLINEで自主企画委員をサポートし、準備物や資料作りを支援・助言し、自分達で企画や運営する意識を高めた。
- ④ ウリソツクラブの家族同士が、自然と触れ合って様々な体験活動を共にする中で、大人も子供もそれぞれ関わり合いを深め、改めて吉備の季節に合わせた自然の素晴らしさを感じることができるプログラム作りを意識した。

### 3. 活動の内容等

#### (1) 日程

第1回 6月16日(土)～17日(日)			
10:30	受付・おひさしぶりの会	6:30	起床・洗面・掃除
11:00	アイスブレイク	7:15	朝のつどい
	オリエンテーション	7:30	朝食
12:00	昼食	9:30	ウリソツフィールド草取り
13:30	レッツぼうけんひろば	10:00	(大人) 自主企画会議
15:00	テント設営		(子供) いかだ遊び
17:15	夕べのつどい	11:30	閉会式
17:30	夕食		
19:00	入浴		
20:00	(子供) 絵本の読み聞かせ		
21:00	(大人) 情報交換会		
	(子供) 就寝		
22:00	就寝		

第2回 9月1日(土)～2日(日) 自主企画①			
13:30	受付・おひさしぶりの会	6:30	起床・洗面・掃除
14:00	ウリソツ運動会	7:15	朝のつどい
17:15	夕べのつどい	7:30	朝食
17:30	夕食	9:30	(大人) 自主企画会議
19:00	入浴		(子供) 外遊び
20:00	キャンプファイヤー	11:00	そうめん流し
20:30	(大人) 情報交換会	13:00	閉会式
	(子供) 就寝		
22:00	就寝		

第3回 12月15日(土)～16日(日) 自主企画②[ウーリークラブと合同]			
10:30	受付・おひさしぶりの会	7:00	起床・洗面・掃除
11:00	ステンドグラスカード作り	7:45	朝のつどい
12:30	昼食	8:00	朝食
13:30	クリスマスゲーム大会	10:00	クリスマスクッキング
16:00	(大人) 教育講演会		(丸鶏・シチュー・ケーキ)
	※ウーリークラブ合同	13:30	閉会式
17:15	夕べのつどい		
17:30	夕食		
18:30	入浴		
20:00	(子供) 絵本の読み聞かせ		
21:00	(大人) 情報交換会		
	(子供) 就寝		
22:00	就寝		

(2) 活動の状況



【お久しぶりの会】



【レッツぼうけんひろば】



【テント設営】



【ウリソツ運動会】



【キャンプファイヤー】



【そうめん流し】



【ステンドグラスカード作り】



【クリスマスクッキング】

#### 4. 成果・課題

##### (1) 満足度

満足：75% やや満足15%

##### (2) 参加者の声

- ① 楽しく参加させていただきありがとうございました。子供たちも笑顔いっぱい  
でいい思い出ができました。
- ② 職員さんとボランティアさんにとっても感謝しております。色々な親子のふれ合  
いの中で成長を感じました。
- ③ やりたいことを話し合い、分担することで、親同士の繋がりができ良かったと  
思います。お世話になりました。
- ④ (昨年度までの)年間4回の開催も良かったが、寒い時期は体調を崩しやすい  
ので年間3回開催が良いのかもしれない。

##### (3) 成果

- ① 自主企画委員に立候補する人が少なく、負担が大きくなることが想定されたの  
で、プログラムの中に自主企画会議を盛り込み、職員立ち会いの下で参加した登  
録者全員で次回の計画を立てるようにした。そうすることで登録者の思いを反映  
させた活動プログラムを調整することができた。
- ② 活動毎の責任者を決め、責任者を中心に活動の計画をLINEで立案させるこ  
とで、必要な準備物や活動場所を相談したり、助言をしたりすることができた。  
かつては自主企画委員が集まって企画会議を行ってきたが、この形を取ることで  
保護者の負担を減らすとともに、準備の進行状況を把握することができた。
- ③ 今年度も合同開催の回で、ウリソツクラブの登録者が自分達の思いをプレゼン  
して伝えることができた。次年度の登録者と自主運営につながる基盤ができ  
ていると感じた。

##### (4) 今後の課題

- ① たくさんの人(職員・ボランティア・登録者)が関係する教育事業なので、計  
画は早めに立てさせ、所としての情報把握をスタッフミーティング前に確実にし  
ておくことができるようにする。
- ② 長年継続されてきた教育事業ゆえの問題点(情報交換会の在り方、登録者とボ  
ランティアとの接し方)もあるので、次年度はその反省点を登録者と共有し、改  
善していけるようにする。

担当：企画指導専門職 佐藤 泰之